

先進地の施策を学ぶ

総務文教委員会

10月31日～11月1日

群馬県高崎市

「絶メシリスト」

絶メシリストとは、店主の高齢化や街の都市化によって「そのお店の料理はもう食べられない」という本来マイナスである部分を逆手に、お店の存在価値や希少性といった魅力を扱うことで、ローカルグルメサイトによる情報発信をおこない、都市としての魅力を全国及び世界に発信するとともに個人飲食店の課題解決をめざしていました。

○予算

平成29年度～30年度は4800万円、31年度は農業関係のプロモーション費で800万円、令和2

年度～5年度は約540万円

埼玉県深谷市

「ネギの活用した市のPR」

深谷ねぎらしいの日は、深谷ねぎの認知度向上と消費拡大を目的として労働感謝の日に大切な人へ「ねぎ」を贈り、労う新しい習慣として深谷ねぎのプロモーションを行っていました。

○予算

令和6年度総額72万円内 印刷品消費費15万円、印刷製本費14万円使用料及び賃借料43万円



▲深谷市での研修

建設福祉委員会

10月22日～23日

茨城県土浦市

「日本のれんこん」

令和4年度から路線バスに広告を掲出するバスラッピング事業を、令和5年度からは、トラックラッピング事業を開始。市内外の住民に向け、土浦市が「日本のれんこん産地」であることをPR。キューピー株式会社との連携事業や学校給食の取り組みも行われていました。

「サイクリングロードの活用」

茨城県と周辺市町村等の連携し協議会を設立。つくば霞ヶ浦りんりんロードを核としたサイクリングエリアの認知度向上や安全な環境整備等に取り組み、交流人口の拡大、地域の活性化を目的とし事業を展開していました。

茨城県かすが市

「ワーケーションプロジェクト」

霞ヶ浦湖畔にある古民家ホテル「江口屋」を活用し、地域と企業をつなげ、関係人口の創出仕掛けづくりを開始。官民連携で新たな事業創出を目指していました。



▲江口屋の視察の様子

「空き家を活用した地域活性化事業」

令和4年度から筑波大生と関わりながら空き家を改修し、ゲストハウス開設を目指し取り組んでおり、今年度は、人と地域をつなぐ体験型ホテル再生を目指していました。古民家・空き家を「お荷物」ではなく地域活性化に向けた「宝」に取り組みしていました。

議会運営委員会

11月5日～6日

「議会改革の取り組み」

広島県東広島市

市民との意見交換会を常任委員会ごとに年1回以上実施。議会報告会を8会場で実施しています。

・市政に関する重要な政策及び課題についての協議調整の場として、政策研究会を設置。今年度は「障がい福祉研究会を踏まえて決議案を提出・可決されています。

・議会、委員会のインターネット中継(ライブ・録画)をYouTubeで配信。ホームページで会議録を公開しています。
・災害時の議会対応を策定。災害発生時や感染症拡大時にオンライン会議の開催が可能となるよう規則等を改正しています。

広島県呉市

・市民意見の把握と市政への反映のため、議会報告会を開催のほか、議員提案の条例制定や議員定数の変更時にパブリックコメントを実施しています。
・市民に対するわかりやすい議会として、委員会傍聴者に行政報告資料を配布しています。

・社会学習の一環として、近隣小学校の6年生を招いて、模擬議会「教えて！呉市議会」を開催。庁舎周辺のイベント時には市民を招いて「議事堂探訪ツアー」を開催しています。



▲呉市での研修